

西江通信

CONTENTS

- 1-2 現場だより①「十勝川改修工事の内
南帯橋上流堤防保護工事」
- 3-4 現場だより②「トムラウシ沢林道改良工事」
- 5 就活情報（インターンシップ）
- 6 受賞 Report
- 7 PLUS NEWS（ユースエール認定企業）

秋号

R7.9.30
— 第25号 —

BACK
ISSUES



紙面を通じて西江建設とあなたを繋ぐ広報誌。西江の仕事・想い・働く私たちの情報をお届けします



📷 信取築堤上流外河道掘削工事現場見学会での集合写真。児童たちはドローンやタブレットに興味津々！みんな元気いっぱい！（撮影：総務課 石澤）

現場だより① - 概要 -

十勝川改修工事の内 南帯橋上流堤防保護工事

☑施工場所：帯広市

☑施工期間：令和7年5月9日～
令和8年3月2日

☑発注者：国土交通省北海道開発局
帯広開発建設部

☑請負者：西江建設株式会社

☑請負金額：418,627,000 円

☑進捗率：73%（9月末時点）

現場職員

現場代理人

おのだ かずし
小野田 一志

監理技術者

むらた たかひろ
村田 高広

こまつだ なおき
小松田 直輝



工事概要

本工事は、十勝川水系河川整備計画に基づき、帯広市内を流れる札内川で川西築堤の堤防保護対策を実施する工事です。

施工箇所は、札内川に架かる南帯橋の上流左岸に位置しており、川底の勾配が概ね 1/200（200m 下流に行くと高低差が 1m）と急流箇所になります。上流の中札内村には、灌漑用水や水道水の供給、発電、流れてくる水量を低減する洪水調節を目的として造られた札内川ダムがあります。

十勝川上流や札内川には直径 数10cm もある大きな石が多く見られます。洪水の激しい水の勢いは、これらの石を動かし、河岸や河床を削ります。ときには堤防が削られることもあります。これを洗堀といいます。

本工事は、堤防やその足元を保護するコンクリートブロックを設置して表土で覆い、洪水時の堤防決壊により市街地に著しい被害が生じないように、堤防の保護対策をする工事です。

施工内容は堤防の法面を守る大型連節ブロックと堤防の足元の高水敷が深く掘れないように保護する根固めブロックの設置がメインとなります。洪水時の激しい流れに対してしっかりと機能が発揮できるよう、ブロック設置の品質管理、出来形管理に重点をおいて施工しています。

現場だより① - インタビュー -

Speaker

現場代理人

小野田 一志

Onoda Kazushi

Q

今回の工事で、苦勞したことについて教えてください

A

工事着工時に、ちょっとしたトラブル…といいますが、想定していなかった既設の埋設物が見つかるという出来事がありました。

これに対処することで当初の施工計画に支障をきたしてしまう恐れがあったのですが、CIM（※）を活用して事前に発注者と協議したことで、計画通りスムーズに現場を進行することが出来ました。

※ 工事に関わる情報を 3D モデルで一元管理するシステム。関係者同士での情報共有しやすくなり、より安全で効率的な施工につながる。

Q

現場の仕事をするなかで、最も達成感を感じることはなんですか？

A

発注者や私たち受注者、そして協力会社。工事関係者みんなで協力し、無事故・無災害で現場を完成させることです。

「無事故・無災害」というのは、建設業においては最優先させるべきことで、私たちは常日頃から口癖のように言っていることです。しかし、これは（目指すことは）当たり前であって、当たり前ではない（＝簡単に達成できることではない）、とても大変で、とても大切なことです。いつも無事故・無災害で現場を完成させることができているのは関係者の皆さんのおかげです。本当に感謝しています。

現場代理人

小野田 一志

Onoda Kazushi

☑ 令和 2 年入社

☑ 工事部工事課工事長

☑ 本別高等学校卒業

☑ 趣味はゴルフ、ドライブ、スノーボード

監理技術者インタビュー

村田さん

Q 後輩たちに伝えたいことは？

A 私が入社した昭和 54 年当時、現場の稼働時間は 6 時～ 18 時でした。休憩時間は午前・午後 15 分、昼休みは 90 分。18 時～夕食を食べて写真整理、19 時～飲み会…がいつものパターンでした。（当時は宿舍の泊り）

令和になった今、この現場の稼働時間は 8 時～ 17 時半。残業は 10 分～ 20 分程度です。このように私たちは全社的に働き方改革を続けています。なので安心してください。たくさんの新入社員が入ってくれることを楽しみにしています。

若手インタビュー

小松田さん（入社 2 年目）

Q 成長できたと感じることは？

A 入社当時は、その日の現場の流れに合わせて動くので精一杯でしたが、今は少しずつ先のことを考えながら仕事に取り組めるようになったと感じています。

また、現場を安全かつ円滑に進めるため豊富な経験をもとに知識を出し合いながら仕事を進める上司たちの姿を見て、私もそうなりたと思っています。そのためにたくさん挑戦して経験を積んでいきたいです！

施工前

施工箇所を見比べてみましょう

敷設前

ブロック敷設作業の様子

施工後

敷設後

現場事務所の様子

現場事務所には、自由に使えるデジタルサイネージを設置しています！

工事情報や施工の 3D イメージ映像を見られるほか占いや天気予報などの情報もあります。

下校中の子ども達がよく遊んでくれているようで、事務所に元気な声が聞こえてきますよ！

たくさん使ってくれて嬉しいなあ！



現場だより② - 概要 -

トムラウシ沢林道改良工事

☑施工場所：芽室町

☑施工期間：令和7年3月7日～
令和8年3月5日

☑発注者：林野庁北海道森林管理局
十勝西部森林管理署

☑請負者：西江建設株式会社

☑請負金額：94,118,288 円

☑進捗率：44%（9月末時点）

現場職員

現場代理人・監理技術者

いがらし やすひろ
五十嵐 康浩

さいとう ゆうき
齊藤 雄基

すぎむら しゅうた
杉村 柊太



工事概要

本工事は、トムラウシ沢林道において擁壁工、排水構造物工、落石防止網工、および林道を補修・改良する災害復旧工事です。

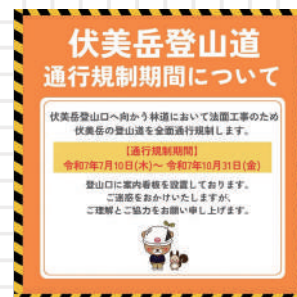
トムラウシ沢林道は河西郡芽室町伏美の美生ダム付近に位置しています。自然環境が豊かな場所で、伏美岳登山口へ通じる登山道にもなっています。しかし、平成28年8月の台風10号による豪雨で様々な被害を受けており、早期復旧が望まれています。

本工事で、川の増水により洗掘された箇所に延長20mの擁壁を設置、崩落した土砂を撤去後、施工面積2,998㎡の落石防止金網を設置、大雨の出水により機能しなくなった2箇所のコルゲートパイプを撤去・新設、延長140mの林道の補修・改良を行うことで、中断されている林業活動、森林の保全・機能維持が再開されます。

工事開始～通行規制を始めた7月10日までの期間は、登山者の方が、現場が稼働するより早い時間帯や、現場が終了するよりも遅い

時間帯に通行することが多かったため、掘削箇所や危険箇所に転落防止のためのオレンジネット等で明示するなど、安全管理に留意し施工しました。

現在は、擁壁工と2箇所の排水構造物工が完了し、落石防止網工の施工にあたっています。高所での作業になるため、簡易ケーブルクレーンの点検、親綱設置箇所の点検、気象状況の把握等に重点を置き、安全管理及び品質管理に十分留意し施工を進めていきます。



▲ 通行規制期間について当社 Instagram にも掲載しています



▲ 登山者向けの掲示物。通行規制前には、仮設トイレの開放やスズメバチ・熱中症の対策キット、熊スプレーも貸出ししていました



現場だより② - インタビュー -

Speaker

現場代理人

五十嵐 康浩

Igarashi Yasuhiro

Q

今回の工事で、苦勞したことについて教えてください

A

現段階では施工が完了している擁壁工と排水構造物工において、岩盤線（※）が設計と現場とで相違があり、調整する必要がありました。

しかし日頃から打合せを含めて監督職員とこまめにコミュニケーションをとるように心掛けていたこともあり、現状を直ちに報告・相談した結果、最短で判断・指示をいただき、滞りなく進められました。

※ 土と岩盤の境目を示す線。工事全体の施工計画や見積もり金額等に直結する重要なポイント

Q

今回の現場において、最も達成感を感じることはなんですか？

A

現場はまだ施工途中です。現場の性質上、ひとつひとつの工種を順番に完了させていかなければならないため、まだまだ道半ば！

全ての工種が完了したときに、安全面についても品質についても言うことなし！という状態で、発注者にも満足していただけるものを収めることが出来たとき、そこでようやく達成感を感じられると思います。

今後も関係者と協力しながら、最後まで無事故・無災害で頑張ります！

Q

建設業について伝えたいこと

A

以前の建設業は3K「きつい・汚い・危険」と言われていましたが、現在は未来への前向きな新4K「給料が高い・休暇が取れる・希望が持てる・かついい」を合言葉に、給与アップや完全週休2日導入等、様々な働き方改革が進められています。

西江建設では、仕事だけでなくプライベートの時間も充実させることができますし、私が入社した40年前と違って働きやすい職場環境になっていますよ！

現場代理人

五十嵐 康浩
Igarashi Yasuhiro

- ☑ 昭和 60 年入社
- ☑ 工事部工事課 主任
- ☑ 北海道工業大学 卒業
(現 北海道科学大学)
- ☑ 趣味は家庭菜園
模型製作、
愛猫を猫吸い
すること (笑)



施工箇所を見比べてみましょう

施工前



施工中



施工箇所の全景（空撮）

施工前



施工中



◀ 擁壁工 施工中の様子



▼ 崩土除去 施工中の様子



◀ 排水構造物工 施工中の様子



就活情報

夏期インターンシップ

8月中旬から下旬にかけて大学生向けの夏期インターンシップおよび高校生向けの職場体験・応募前会社見学を開催しました。今年は7名の学生が参加してくれました。

インターンシップでは、地上型3次元レーザースキャナーを使用した測量実習、ドローンの操縦体験など、建設DX(※)が進む現場を体験してもらいました。暑い中での実習となりましたが、たくさんの知識を吸収しようと熱心に取り組んでくれました。

※ 建設DX(デジタルトランスフォーメーション)とはデジタル技術を活用して、建設業を根本から改革し、生産性向上や業務効率化を図る取り組みのこと

- インターンシップ・職場体験 -

北海道科学大学3年生4名
札幌工科専門学校2年生1名
帯広工業高等学校2年生1名

- 応募前見学 -

帯広農業高等学校3年生1名

- 実習現場 -

十勝川改修工事の内 南帯橋上流堤防保護工事(北海道開発局帯広開発建設部)
パンケ新得川砂防工事(北海道十勝総合振興局帯広建設管理部)
大正南2地区暗渠外工事(北海道十勝総合振興局産業振興部)

- 見学現場 -

川西中央地区管路工工事(北海道十勝総合振興局産業振興部)
大和通線道路整備工事(帯広市)



▲ 図面等を用いて工事概要の説明を聞いた後、実際の現場へ。図面だけではわからないスケールの大きさを体感！



▲ 間近で見る重機の大きさ、現場の迫力に圧倒された様子。公共工事のすごさが伝わったでしょうか。



▲ 座学だけでなく、最先端のICT機器を用いた測量体験を実施。講義で学んだ知識を活かしステップアップ！



学生のコメント

以前までどうしても3Kのイメージが強かったのですが、実際の現場を見て、悪いイメージや偏見がなくなりました！大学の講義では意味がわからないまま学んでいたことが、実際の現場を見て、こういう形で役に立つんだ！と気付くことができました！

水理学・測量学・CAD等が実際の現場で活用されていることを知り、学んだ知識が仕事で役立てられると再確認できました！上司との信頼関係が築かれていると感じました。社内の雰囲気も良く、若手同士の仲の良さも、安心感があると思いました！

たくさんのご参加ありがとうございました！みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

受賞 Report

工事成績優秀企業認定

令和7年7月29日（火）、札幌第一合同庁舎において、令和7年度工事成績優秀企業認定書授与式が執り行われました。

この認定は、国土交通省北海道開発局発注の、過去2か年度に完成した一般土木工事等の実績を3件以上有し、その工事成績評定の平均点が一定以上の企業が認定されるものです。当社は令和7年度の工事成績優秀企業として認定され、北海道開発局 遠藤達哉局長から認定書が授与されました。これに満足することなく、継続的に工事成績評定優秀企業認定を受けられるよう、社員一丸となって高品質な施工に取り組んで参ります。



工事成績優秀企業
北海道開発局



優良工事表彰（部長表彰）、技術者表彰

令和7年7月30日（水）、帯広第2地方合同庁舎において、令和7年度北海道開発局 優良工事等表彰式が執り行われました。

令和6年度施工の「一般国道242号 足寄町 第3利別橋橋脚補強外一連工事」（発注者：国土交通省北海道開発局帯広開発建設部）において、北海道開発事業の推進と技術の向上に貢献したとして、帯広開発建設部 空閑健部長から優良工事表彰（部長表彰）を受けました。

合わせて、監理技術者を務めた工事部 鈴木康貴次長が技術者表彰を受けました。

今後も引き続き社員一丸となって高品質な施工に取り組んで参ります。



ユースエール認定企業

令和7年8月27日（水）、ハローワーク帯広においてユースエール認定企業認定通知書合同交付式が執り行われ、帯広公共職業安定所 蒔田眞也所長から認定通知書が交付されました。

「ユースエール認定」とは、若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度です。

ユースエール認定は
若者を大切に育てる企業の証！

認定を受けるには、離職率が低い（直近3事業年度の新卒者離職率が20%以下）、労働環境が整っている（前事業年度の有給休暇取得日数が年平均70%以上）等の厳しい基準が設けられており、これをクリアしなければいけません。

当社は日頃から働きやすい職場環境づくりに全社を挙げて取り組んでおり、その結果がこの度の認定につながりました。

～ユースエール認定を受けた西江建設で働くメリット～

〇1. 充実の若手教育制度

- ＊入社後は新入社員セミナーをはじめ様々な社内研修を経てから担当部署に配属
- ＊ベテラン職員による新しい知識や技術を学ぶための社内講習会が受けられる
- ＊資格取得に向けて会社負担で講習会に参加

〇2. 離職率が低い＝長く働ける

- ＊直近3年度以内での新卒離職者は1名。そして工事課では0人！
- ＊60代職員が全体の30%。それだけ長く働ける環境が整っている！
- ※年齢別内訳：10代6%、20代25%、30代12%、40代13%、50代14%

〇3. 残業時間が短い

- ＊令和6年の月平均残業時間は9.6時間！
- ※令和6年5月～令和7年4月
- ＊建設DXの取組や業界最先端のICT機器などをフル活用して、全社を挙げて効率的な施工に取り組む

〇4. 休暇が多い＆取りやすい

- ＊令和7年度の年間休日日数は126日！（土曜＋日曜＋祝日）
- ＊GW最大11連休、お盆休暇9連休、年末年始休暇は9連休！
- ＊有給休暇平均取得率は70.6%！

私たち西江建設は、若い世代が持つ可能性を信じています。
安心して働ける職場環境を整え、皆さんの成長を全力でサポートします！



基準適合事業主認定通知書

西江建設 株式会社 殿

貴社・貴殿の青少年の募集及び採用の方法の改善、職業能力の開発及び向上並びに職場への定着の促進に関する取組については、青少年の雇用の促進等に関する法律第十五条（ユースエール認定制度）に基づく基準に適合するものと認定しましたので、通知します。

令和7年7月14日

北海道労働局長



スケジュール

- 10月13日（月）「スポーツの日」のため休日
- 11月03日（月）「文化の日」のため休日
- 11月24日（月）「勤労感謝の日」の振替休日
- 12月26日（金）仕事納め

SNS

YouTube



Instagram



WebSite

